

広報

4

白河

2014.4.1 No.101

ふくしまDC 県南推進協議会 統一キャッチフレーズ

迷わず、しらかわ。

福島県への誘客を目的に、4月からJR6社による「ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまDC）」がいよいよスタートします。県南9市町村で福島の始まりは県南からを強くアピールするため、統一したキャッチフレーズをつくりました。それが「迷わず、しらかわ。」。

旅先は福島へ、福島へ来るなら、迷わず「しらかわ」に。たくさんの魅力があり過ぎて、迷ってしまうかもしれませんが…。そんな願いと地域の自信から生まれた言葉です。

2

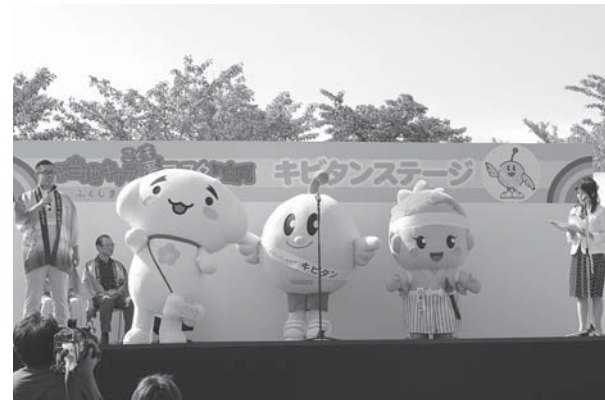
健康・福祉・医療プロジェクト

- ☆所得税非課税世帯に係る幼稚園・保育園の保育料を無料化
- ☆18歳までの医療費無料化を継続
- ☆「おたふくかぜ」と「みずぼうそう」の予防接種を定期化
- ☆地域の子育てに総合的に取り組むための「子ども・子育て支援事業計画」を策定
- ☆平成27年度から放課後児童クラブの受入年齢拡大に備え、施設改修を実施
- ☆「地域医療対策協議会」において、医師確保に向けたネットワークづくりを推進
- ☆ホールボディカウンターによる検査や、子どもや妊婦を対象にした個人線量計の配布を継続
- ☆2次救急医療機関の医師確保支援を継続



▲子育て支援を拡充

- ☆高齢者の肺炎予防のため、「肺炎球菌」を定期接種化
- ☆平成27年度から3年間の「第6期介護保険事業計画」を策定
- ☆障がいの状態に応じた専門的・総合的な助言・指導などを行う「基幹相談支援センター」を設置



▲今年も開催されるこども夢フェスタ

- ☆地理的優位性や歴史・文化など本市の魅力を発信し、企業誘致を推進
- ☆商工会議所、各商工会が発行する「地域振興共通商品券」への助成
- ☆商店の魅力を発信する「まちなか逸品」や「まちなかゼミナール」を支援
- ☆産業サポート白河の企業訪問や各種相談などを支援することによる地元企業の振興
- ☆3次元CAD等各種講習会やビジネスプランコンテストを開催
- ☆太陽光発電システム設置費用補助を継続

産業・雇用プロジェクト

- ☆小型風力発電機設置箇所選定の調査を実施
- ☆集落全体での農業経営の転換に向けた組織化や大規模農家の育成を図り、農業経営の基盤づくりを推進
- ☆農地中間管理機構と連携した農地の集積促進
- ☆農機具などの機械設備の更新支援と老朽化農業用施設整備
- ☆就農意欲の喚起や就農定着を図るため、独立・自営の青年就農者を支援
- ☆緊急に資金を必要とする農家へ低利な貸付を新設するため、金融機関に原資資金を預託
- ☆「ふくしまデスティネーションキャンペーン」のイベントを開催
- ☆ご当地ゆるキャライベント「こども夢フェスタ」を県と共同開催
- ☆中心市街地活性化のため、区域内民間住宅入居の子育て世帯への家賃補助と空き店舗改修費用助成を新設
- ☆「マイタウン白河」の大規模改修に着手
- ☆「きつねうち温泉」の浴室改修と露天風呂の設置

★特集 平成26年度施政方針

さらなる「飛躍」に向けて

震災から3年。公共施設はほぼ復旧し、除染など放射線対策にも計画的に取り組んでいます。今年、復興を進めつつ、さらなる飛躍に向けて基礎づくりを進める重要な年です。
今月号では、施政方針の中から主な取り組みを紹介합니다。



震災から3年が過ぎ、市民、各団体、企業、行政が各自の役割を果たし、相互に連携してきた結果、ほぼ震災前の状態に戻すことができました。改めて、ご支援をいただいたすべての方々に感謝申し上げます。
引き続き、除染に強く取り組むとともに、子育て支援や未来を担うひとづくり、産業の振興、社会基盤の充実といった、本市のさらなる「飛躍」に向けた基礎づくりを進めてまいります。
古より東北の要衝として歴史の転換点の舞台となってきた本市の、先人が築き上げてきた誇りある歴史を、さらに次の世代に引き継ぐとともに、本市の未来を輝かしいものとするため、全力を注いでまいります。

白河市長 鈴木和夫

1

安全・安心プロジェクト

- ☆大信地域、小田川・旗宿・白坂地区に続き、みさか・緑ヶ丘地区などの個人住宅除染に着手
- ☆小中学校等の放射線量モニタリング調査およびホットスポット除染を継続
- ☆集会所、スポーツ施設の除染を実施
- ☆災害時の飲料水確保のため、給水用トラックやコンテナタイプの給水容器を整備
- ☆消防屯所の改築や消防車両を更新



▲個人住宅の除染を継続

6

環境・コミュニティプロジェクト

- ☆小中学生の環境に対する理解を深めるため、南湖森林公園を活用した森林環境学習を引き続き実施
- ☆南湖公園内の赤松を後世に残すため、空中散布や薬剤の樹幹注入など松くい虫の防除を実施
- ☆ビャッコイ自生地保護のため、保全計画に基づき土砂流出防止などの対策を実施
- ☆地域コミュニティ強化のため、集会所の整備や「地域の底力再生事業」を推進
- ☆町内会が行う農業用施設の修繕等を支援する「結」支援事業を充実
- ☆大信地域において、地元産品を扱う直売所や住民の憩いの場を備えた「市民交流センター」の整備に着手



▲赤松（南湖公園内）の保全を実施

◆問い合わせ先 本庁舎企画政策課 ☎@1111 内2323

組織機構改革

市民の視点に立ち、簡素で効率的・機能的な組織を構築するため、組織機構を見直しました。ここでは、機構改革の要点をお知らせします。

新設 □滞納対策室

滞納整理に関する部署の設置を予定している広域市町村圏整備組合との連絡調整を図るほか、納税できる資金が十分ある高額滞納者の事案などについて、専門的に対応するため、滞納対策室を設置します。

新設 □農林整備課

安定した農業経営を推進することに加え、用水路等農業基盤の整備に積極的に取り組むとともに、間伐や林道整備などを推進するため、農政課から農林業の基盤整備部門を分離し、新たに農林整備課を設置します。

新設 □営繕係（建築住宅課内）

今後、実施していく公共施設の耐震化および長寿命化の業務について、市営住宅などの市長部局が所管する建造物のほか、現在、教育委員会で担当している学校、社会体育施設などの教育施設も含めて一元的に実施するため、建築住宅課内に営繕係を設置します。

統合・新設 □地域振興課

納税、会計、戸籍、福祉などの住民サービスに直結した窓口業務を一元化するとともに、選挙事務、確定申告事務など比較的多くの職員を要する事務について、柔軟に対応するため、各庁舎の総務課と市民福祉課を統合し、地域振興課を設置します。

◆問い合わせ先 本庁舎総務課 ☎@1111 内2314

4

教育・生涯学習プロジェクト

- ☆すべての小中学校、児童クラブ、幼稚園・保育園の普通教室等にエアコンを設置
- ☆白河中央中の建設工事、釜子小の実施設計に着手、大信幼稚園の大規模改修を実施
- ☆学校図書館の有効利用を図るため、学校司書を配置
- ☆「白河の歴史再発見事業」により郷土に対する愛着や誇りを醸成
- ☆子どもの心を客観的に理解する心理テストを導入し、いじめや不登校を防止
- ☆市民の多様なニーズに応えるため、市立図書館の蔵書の質と量を充実
- ☆表郷公民館の建設工事に着手
- ☆カタル国^{カタール}の支援により整備が進む「健康スポーツセンター」を活用し、市民の健康を増進
- ☆小峰城の清水門跡や竹之丸の石垣積み替えや、三重櫓・前御門の修復工事に着手



▲今年度も行われる白河の歴史再発見事業

- ☆院展で内閣総理大臣賞を受賞された今井珠泉^{いまいしゅせん}氏（本市出身）の特別企画展を開催
- ☆市民文化会館（仮称）を通して文化レベルの向上と人づくりにつなげるため、施設の管理など開館へ向けた諸準備への取り組み



▲引き続き整備を進める一番町大工町線

- ☆「旧脇陣柳屋旅館」や「小南湖」の整備に取り組み、歴史と文化を活かしたまちづくりを推進
- ☆市民自らが良好な景観をつくるための活動を支援
- ☆国道294号葉ノ木平・田町横町地区の用地買収、移転補償と豊地・白坂泉岡・大信町屋地区等の整備促進要望
- ☆西郷彌目線登町工区の整備促進
- ☆矢武川の河川改修や、高橋川、社川などの堆砂除去について県に要望

5

都市基盤プロジェクト

- ☆市道の整備（白坂駅十字線、金勝寺大谷地線、梁森中寺線、深仁井田板倉線、池下4号線等）
- ☆生活道路の改修や側溝のふた掛けなどを推進
- ☆一番町大工町線や市民文化会館（仮称）へのアプローチとなる歩行系街路を整備し、回遊ゾーンを拡充
- ☆耐震基準を満たさない木造住宅の耐震改修費用の一部を助成
- ☆公共下水道の整備（観音前・小丸山・飯沢・関辺川前地区）
- ☆久田野地区農業集落排水の施設改修
- ☆公共下水道等の区域外について、市が行う合併処理浄化槽の設置を推進
- ☆大信地域、五箇地区簡易水道の石綿管・老朽管布設替えの実施
- ☆未給水区域での、飲用井戸などの整備経費の一部を助成
- ☆循環バスが親しまれ、一層の利用促進につながるよう車体に市公認キャラクターなどをラッピング
- ☆葉ノ木平地区の復興のため、東日本大震災復興交付金を活用し、災害公営住宅、震災復興記念公園、公共下水道、市道薄葉向寺線を一体的に整備

■ 応援します！

「ダンロップ・スリクソン 福島オープン」

「福島オープンゴルフ」(主催は福島オープンゴルフ実行委員会)は、今年で20年目を迎える歴史ある大会です。今年から、ダンロップスポーツ(株)(兵庫県神戸市)と日本ゴルフツアー機構(JGTO)が主催者として参加し、装いも新たに男子プロゴルフのレギュラーツアーの一つとなります。男子プロのツアー・トーナメントが県内で開催されるのは16年ぶりです。

全国規模の大会が県南地方で開催されることで、地域の活性化につながる事が期待されます。今後は主催者と県南推進協議会とが連携し、地域密着型の新しいスタイルのツアー・トーナメントを目指していきます。

- 開催日 7月31日(木)～8月3日(日)
- 会場 グランディ那須白河ゴルフクラブ

■ 推進します！

- ①しらかわゴルフ場巡りスタンプラリー
- ②共通パンフレットの作成・配布
- ③1泊2プレーの促進(宿泊施設とタイアップする)
- ④直売所との連携(地元食材の使用、物産販売等)
- ⑤ダンロップ・スリクソン福島オープンとの連携

◎特集 デスティネーションキャンペーンの取り組み

新白河駅を降りたら、すぐゴルフ!!

Golf Town しらかわ

皆さん、ご存知ですか。県南地方(しらかわ)に天栄村・石川町を含めると、16か所ものゴルフ場があることを。

県南地方で組織する「ふくしまDC県南推進協議会」では、ゴルフ場を観光資源として捉え、「ふくしまデスティネーションキャンペーン」(以下ふくしまDC)を契機に、「Golf Town しらかわ」としてPRしていきます。

DCイベント情報

大きな窓と豪華絢爛なデッキが魅力!

「福が満開お花見号」

- ◎運転日 4月12日(土)・13日(日)
- 全車指定席

9:00発 新白河	9:04発 白河	9:27発 矢吹	9:37発 須賀川	9:48発 郡山	10:06発 本宮	10:14発 二本松	10:33発 福島
16:03着	15:58着	15:46着	15:36着	15:26着	15:12着	15:03着	14:44着

市内での滞在時間を長くして魅力を発信!!

びゅうバス「八重ゆかりの会津・白河二城と大内宿歴史めぐり号」で行く旅

- ◎期間 5月10日(土)～6月29日(日) ※月曜日を除き運行
- 7月5日(土)～9月28日(日) ※土・日曜日、祝日運行

◎行程 新白河駅→小峰城・白河集古苑と市内まちなか散策(昼食)→大内宿→鶴ヶ城→会津武家屋敷→会津若松駅

◆乗車券・指定席券のお求め、お問い合わせはJR東日本のみどりの窓口、びゅうプラザおよび主な旅行会社へ。

問ふくしまDC県南推進協議会事務局(本庁舎観光課内)
☎1111 内2213



これまでではゴルフだけを、そのまま帰っていたお客さんに、南湖公園や城山公園などを観光してもらい、さらに農産物直売所で新鮮な野菜やお土産を買ってもらうというストーリーです。

この県南推進協議会の企画にあわせ、JR東日本では「福島deゴルフ」という旅行商品の販売を始めました。内容は、東京から往復新幹線付きの日帰りゴルフパックで、最も安いプランの14,300円をはじめ、様々なプランが用意されています。

これまでの旅行商品の傾向は、都市部の旅行会社で企画される「発地型」が中心でしたが、ここ数年は旅行目的の側の主導で行う「着地型」に変わってきています。発地型は、旅行者のニーズを把握し情報を発信するのにより便利ですが、消費者志向の多様化に伴い、地元の人しか知らないような穴場や楽しみ方が求められるようになってきたことが要因です。

ふくしまDCを契機に、県南地方で設立されたふくしまDC県南推進協議会(以下県南推進協議会)では、旅行商品の動向を踏まえ検討を重ねた結果、身近にある貴重な資源の存在に気付きました。それが「ゴルフ場」です。

JR新白河駅や新白河中央インターチェンジから1時間以内で到着できるゴルフ場は、県南地方に天栄村・石川町を含めると16か所もあります。それらのゴルフ場と、農産物直売所や宿泊施設などを結び付けることで、県南地方の魅力を引き出すことができます。また、ゴルフ場では、地元の新鮮な食材を使った料理を提供し、食の安心安全をPRするとともに、ゴルフ場内に観光案内コーナーや地元野菜の物販コーナーを設けるなど、風評の払しょくに協力していただく体制を整備します。

ゴルフ場を観光資源としてPR!

「ふくしま県南9 quality」

県南地域の9市町村の「9」と「Quality」(品質)を掛け合わせた言葉で、各市町村がその品質を誇る安全・安心で美味しい産品や、魅力ある観光資源などを「ふくしま県南9 quality」と称してPRしています。また「しらかわ」とは、白河市、西白河郡、東白川郡、それぞれの「しらかわ」という読みから、このエリアを「しらかわ」と称しています。



「Golf Townしらかわ」イメージキャラクター



■ 連携ゴルフ場

白河ゴルフ倶楽部(白河市)、新白河ゴルフ倶楽部(白河市)、ザ・ダイナミックゴルフ倶楽部(白河市)、白河国際カントリークラブ(白河市)、那須TAIGAカントリークラブ(西郷村)、白河高原カントリークラブ(西郷村)、グランディ那須白河ゴルフクラブ(西郷村)、アローレイクカントリー倶楽部(矢吹町)、矢吹ゴルフ倶楽部(矢吹町)、棚倉田舎倶楽部(棚倉町)、棚倉ステークスカントリークラブ(棚倉町)、新ゲインズボローカントリー倶楽部(棚倉町)、グリーンアカデミーカントリークラブ(石川町)、福島石川カントリークラブ(石川町)、白河メドウゴルフ倶楽部(天栄村)、太平洋クラブ&アソシエイツ白河リゾート(天栄村)

写真:白河ゴルフ倶楽部

がん検診等

白河市民で、がん検診を希望する方が対象です（特定健診と同時に受けることができます）。

検診名	対象者 (平成27年3月31日到達年齢)	検診内容	申込方法	料金
胃がん検診	30歳以上	・問診 ・胃部X線撮影	事前にお申し込みください（ただし、過去3年間に受診したことがある方は申し込みは不要です）。	無料
結核・肺がん検診 (胸部X線)	40歳以上	・胸部X線間接撮影	検診日当日にお申し込みください。	
肺がん検診 (喀痰)	①50歳以上で1日に吸うたばこの本数×年数が600以上 ②40歳以上で6か月以内に血痰のあった方	・喀痰細胞診（3日間、朝の痰を採ります）	検診日当日にお申し込みください。	
大腸がん検診	40歳以上	・問診 ・便潜血反応検査（2日間の便を採ります）	事前にお申し込みください（ただし、過去3年間に受診したことがある方は申し込みは不要です）。	
肝炎ウイルス検診	40歳 45歳 50歳 55歳 60歳 65歳 70歳	・問診 ・血液検査	検診日当日にお申し込みください。	
前立腺がん検診 (PSA検査)	50歳 55歳 60歳 65歳 70歳の男性			

個別検診

- 集団検診で受診できない場合は、指定の医療機関で7月から実施する個別検診を受診してください。（集団検診、個別検診の両方を受けることはできません）。
- 実施医療機関・自己負担金等は、保存版「市民検診のお知らせ」または「広報白河6月1日号」をご覧ください。

検診日程

● 受付時間 午前7時30分～9時

検診日	検診会場	検診日	検診会場	検診日	検診会場
5月12日(月)	五箇小体育館	5月29日(木)	中央保健センター	6月18日(水)	中央保健センター
13日(火)	関辺市民体育館	30日(金)	中央保健センター	19日(木)	中央保健センター
14日(水)	白坂多目的研修センター	31日(土)	中央保健センター	20日(金)	中央保健センター
15日(木)	小田川市民センター	6月2日(月)	中央保健センター	21日(土)	中央保健センター
16日(金)	大沼市民体育館	3日(火)	中央保健センター	23日(月)	中央保健センター
17日(土)	大信保健センター	4日(水)	中央保健センター	24日(火)	中央保健センター
19日(月)	大信保健センター	6日(金)	表郷保健センター	25日(水)	中央保健センター
20日(火)	大信保健センター	7日(土)	表郷保健センター	26日(木)	中央保健センター
21日(水)	大信保健センター	9日(月)	表郷保健センター	27日(金)	中央保健センター
22日(木)	東保健センター	10日(火)	表郷保健センター	28日(土)	中央保健センター
23日(金)	東保健センター	11日(水)	表郷保健センター	30日(月)	中央保健センター
24日(土)	東保健センター	12日(木)	表郷保健センター	10月6日(月)	中央保健センター
26日(月)	東保健センター	13日(金)	表郷保健センター	7日(火)	中央保健センター
27日(火)	東保健センター	16日(月)	中央保健センター	8日(水)	中央保健センター
28日(水)	東保健センター	17日(火)	中央保健センター		

● 健康増進課（中央保健センター） ☎ 2112 / 各庁舎地域振興課 表郷 ☎ 2114 大信 ☎ 2114 東 ☎ 2116

集団検診

今月号では、平成26年度の集団検診についてお知らせします。

心筋こうそくや脳こうそくを
予防しましょう!



生活習慣病予防健診 ～特定健診・高齢者健診・県民健康調査～

健康診査（以下健診）は、加入している医療保険や年齢によって異なりますので、保険証の医療保険者名称等をご確認ください。

※今年から、国民健康保険の特定健診に貧血・眼底・心電図検査が加わります（集団検診のみ）。

健診名	対象者 (平成27年3月31日到達年齢)	健診内容	申込方法	料金
特定健診	白河市国民健康保険加入者 (40歳～74歳の方) ※ただし、平成26年4月1日現在の加入者に限ります。 ※今年度75歳になる方は健診日当日の年齢となります。	問診・身体測定・血圧測定・診察・尿検査（尿蛋白、尿糖）・血液検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST、ALT、γ-GT、血糖、HbA1c、血清クレアチニン、e-GFR、尿酸、貧血）・眼底検査・心電図検査 ※貧血・眼底・心電図検査は個別検診では実施しません。	事前にお申し込みください（黄緑色の封筒で受診券が届いた方、4月2日以降に国保に加入された方は申し込みが必要です）。 ※過去3年間に特定健診を受診した方は申し込みは不要です。	1,000円
	国民健康保険以外の医療保険加入者の被扶養者 (40歳～74歳の方)	加入している医療保険によって健診方法・健診内容・料金が異なります。また、市の健診を受診する際は、 <u>受診券と保険証が必ず必要</u> となりますので、加入している医療保険者に確認してください。		
高齢者健診	後期高齢者医療保険加入者 (75歳以上の方) ※65歳から74歳までの障がい認定者を含みます。	問診・身体測定・血圧測定・診察・尿検査（尿蛋白、尿糖）・血液検査（中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、AST、ALT、γ-GT、血糖、HbA1c、血清クレアチニン、e-GFR） ※貧血・眼底・心電図検査は高齢者健診では実施しません。	事前にお申し込みください。 ※過去3年間に高齢者健診（特定健診を含む）を受診した方は申し込みは不要です。	無料
県民健康調査	平成26年4月1日時点で県内に住民登録がある方で、受診日当日に本市に住民登録があり、職場や学校などで健診を受ける機会がない方 (19歳～39歳の方) ※国民健康保険以外の医療保険加入者本人は受診できません。	問診・身体測定・血圧測定・診察・尿検査（尿蛋白、尿糖）・血液検査（AST、ALT、γ-GT、中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、HbA1c、血糖、血清クレアチニン、e-GFR、尿酸） ※貧血・眼底・心電図検査は県民健康調査では実施しません。	事前にお申し込みください。 ※別途「承諾書」が必要です。	無料

● 特定健診を受診する方は医療保険者が発行した受診券と保険証、高齢者健診を受診する方は後期高齢者医療被保険者証、県民健康調査を受診する方は保険証と承諾書を必ずお持ちください。

● 今年度75歳になる方（昭和14年4月1日～昭和15年3月31日生まれ）で、後期高齢者医療被保険者証が届いていない方は、受診券と現在お持ちの保険証を必ずお持ちください。

● 生活保護世帯の健診内容は、高齢者健診の血液検査に尿酸が加わったものとなります。

VOL. 11



小峰城石垣再生への歩み

石垣の修復状況を間近で見学

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310



修復作業の様子

一般公開の様子

本市のシンボル小峰城。東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復作業を進めています。「小峰城石垣再生への歩み」では、修復作業の様子や再生に向けた取り組みをお知らせします。

本丸南面の石垣は現在、5段目を積み上げているところですが、2月の記録的な大雪では、作業が一時中断するなどの影響はありましたが、早期修復を目指し、これまで順調に進んでいます。作業の進み具合や、石垣が修復されていく様子などを多くの方に間近で見てもらえるよう、今年の12月から一般公開を始めました。今年度も引き続き、毎月第3日曜日に一般公開を行います。石垣が積み上げられていく姿は、なかなか目にする機会が少ない貴重な機会ですので、ぜひご覧ください。

《公開予定日時》
4月20日、5月18日、6月15日（毎月第3日曜日）
午前10時～午後1時
※工事の状況や天候等により、公開の制限や公開が中止になる場合があります。

市税等口座振替キャンペーン！

本庁舎収税課 ☎1111 内2126

市税等の口座振替を、期間中に新規で申し込まれた方の中から、抽選で記念品を贈呈する「市税等口座振替キャンペーン」を行います。

対象市税等

- 市県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税（普通徴収）
- 介護保険料（普通徴収）、後期高齢者医療保険料（普通徴収）

対象期間

4月10日(木)～8月31日(日)
※抽選は9月の予定

記念品

- ▷A賞 防災グッズ 5人
- ▷B賞 図書カード 25人

※A賞、B賞の選択はできません。また記念品の内容は都合により変更する場合があります。



A賞の防災グッズ

■申込方法

通帳、金融機関届出印鑑、納税通知書を持参し、本庁舎収税課、各庁舎地域振興課、各行政センター、各金融機関にお申し込みください。

※抽選の対象に該当しない場合がありますので、詳しくはお問い合わせください。

コンビニ納付は24時間利用できて便利です！

コンビニエンスストアでは、休日や夜間など、24時間いつでも市税等を納付できます。手数料も掛かりませんので、ぜひご利用ください。

- 市内の取り扱いコンビニ店舗（50音順）
ココストア、セーブオン、セブン-イレブン、ファミリーマート、ミニストップ、ローソン

※コンビニで使用できない納付書がありますので、詳しくはお問い合わせください。



臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金のお知らせ

4月からの消費税率引き上げに伴い、所得が低い方や子育て世帯への影響を緩和するため、「臨時福祉給付金」・「子育て世帯臨時特例給付金」を給付する予定です。

今月号では、2つの給付金の概要をお知らせします。

本庁舎社会福祉課 ☎1111 内2712
本庁舎こども課 ☎1111 内2731

■臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の概要

	臨時福祉給付金	子育て世帯臨時特例給付金
給付の対象となる方	<p>今年の1月1日時点で本市に住民登録をしている方で、平成26年度分の市民税（均等割）が課税されない方 【対象外となる場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●課税されている方の扶養親族等になっている場合 ●生活保護制度の被保護者や、中国残留邦人等に対する支援給付の受給者となっている場合 	<p>平成26年1月分の児童手当を受給している、平成25年の所得が児童手当の所得制限に満たない方 【対象外となる場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●臨時福祉給付金の対象となっている場合 ●生活保護制度の被保護者となっている場合
給付される額	<ul style="list-style-type: none"> ●給付対象者1人につき1万円 ●給付対象者で次のいずれかに該当する方は、1人につき5千円を加算 ▷高齢基礎年金、障がい基礎年金、遺族基礎年金等の受給者など ▷児童扶養手当、特別障がい者手当等の受給者など 	<ul style="list-style-type: none"> ●児童手当の対象となる児童一人につき1万円
申請方法	<ul style="list-style-type: none"> ●申請先は、今年の1月1日時点で住民登録をしている市町村になります。 ●具体的な申請の受付時期・手続きなどの詳細が決まり次第、市ホームページや広報白河などでお知らせします。 	

■給付金詐欺にご注意ください

全国各地で、都道府県や市区町村の職員を装って電話を掛け、ATM（銀行・コンビニなどの現金自動支払機）からお金をだまし取ろうとする事件が、数多く発生しています。市区町村や厚生労働省などがATMの操作をお願いすることや、手数料等の振り込みを求めることは絶対ありませんので、ご注意ください。

なお、不審な電話があった場合は、本庁舎社会福祉課・こども課にお知らせください。



第2回震災復興音楽祭～希望～ 追悼と復興への願いを音楽に込めて

震災から3年を迎えた3月11日、市民会館（手代町）で「第2回震災復興音楽祭～希望～」が開催されました。ステージでは公募で集まった33団体が多彩な歌や踊りを披露したほか、埴町出身のつのだ☆ひろさんがゲストで登場。力強い歌声で代表曲「メリージェーン」のほか6曲を歌い上げ、観客を魅了しました。最後は、参加者と観客全員で市民歌「このまちがすき」とNHK復興支援ソング「花は咲く」を合唱し、音楽祭を締めくくりました。



▲つのだ☆ひろさんも参加した全体合唱

白河シンボルロード・オープニングセレモニー 新しい道路の開通を祝う

都市計画道路「白河駅白坂線」の一部区間（大工町・手代町）開通と「一番町大工町線」大工町工区の竣工に伴うセレモニーが、3月23日に両路線が交差する大工町地内で行われました。

セレモニーでは、公募で決定した各路線の愛称「小峰通り」・「門前通り」が発表されたほか、人力車体験や大工町町内会による餅まき、ミニコンサートなどが行われ、本市のシンボルロードの開通を祝いました。



▲開通を祝いテープカット

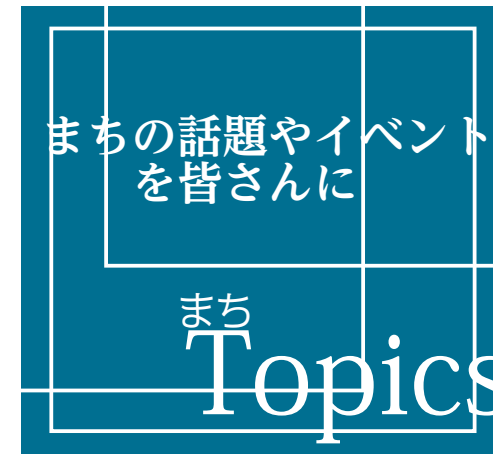
農産物ブランド認証書交付式 地場産品を使用した「しらかわしゅうまい」

3月19日、白河の誇る優れた農産物や加工品であることを認める「白河ブランド」の認証書交付式が行われました。今回認証されたのは、(有)王王楼の「しらかわしゅうまい」です。1個40グラムとボリューム感のある一品で、材料には同ブランド認証品第1号の「白河高原清流豚」をメインに、市内で生産された野菜や酒、しょうゆなどの地場産品が使われています。

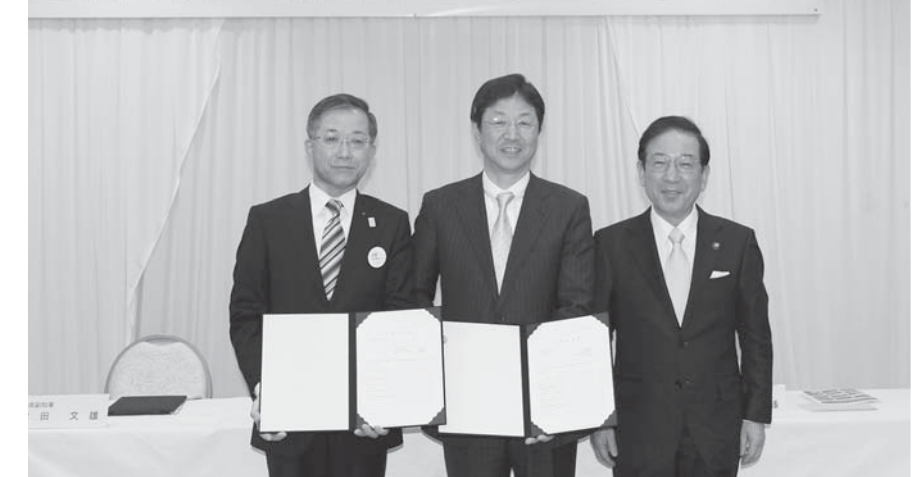
認証産品は「白河市農産物ブランド認証マーク」を付けて販売されます。



▲農産物ブランド認定書交付式の様子（左上はブランド認証マーク）



福島県企業局・三菱ガス化学株式会社 工業の森・新白河B工区土地引渡式



三菱ガス化学(株)への土地引き渡しが完了 平成28年度の操業開始を目指す

3月16日、ホテルサンルート白河（新白河駅前）で、鈴木市長立ち会いの下、福島県から三菱ガス化学(株)（東京都、倉井敏磨社長）への「工業の森・新白河」B工区（豊地地内）の土地引渡式が行われました。平成24年3月8日の土地売買契約締結後、約32haの用地を県が造成し、このたびの引き渡しとなりました。

今後は、第一期工事として約120億円を投じて「ヘルスケア」と「情報電子」両分野の製造・研究施設が建設される予定です。当初は地元から100人程度を新規雇用する計画で、平成28年度の操業開始を目指しています。また、同社によれば、将来的にはグループの先端材料加工事業の一大拠点とする意向があり、この大規模な工場立地は、本市の発展に大きく寄与するものと期待されます。

▲左から村田文雄副知事、河邦雄三菱ガス化学(株)取締役常務執行役員、鈴木市長



▲工業の森・新白河B工区

市民文化会館（仮称）新築工事安全祈願祭 平成27年度末に完成予定

3月24日、市立図書館西側の市民文化会館建設地（会津町）で、工事の安全祈願祭が行われました。

新会館は、地下1階地上4階で延床面積は9,783㎡。1,104席の大ホールのほか、321席の小ホール、イベント活用ができる中庭やラウンジなどが設置されます。完成は平成28年3月の予定です。

鈴木市長は「復興のシンボルとなる施設として、情報文化発信および市民交流の場にしていきたい」とあいさつしました。



▲安全祈願祭の様子

新たなステージへの旅立ち
各中学校卒業式 / 3月13日



表郷中



大信中



五箇中



東中

The topic in the photograph



復活! 「隈戸川音頭」
春の芸能祭&隈戸川音頭復活記念発表会
3月2日/大信農村環境改善センター (大信町屋)



おひな様の前で元気いっぱい♪
城下町白河おひな様めぐり~白河・白河東・西幼稚園児による歌の発表~
3月3日/マイタウン白河 (本町)



幻想的な光が静かに揺らめく
キャンドルナイト~希望のあかり~
3月11日/市民会館駐車場 (手代町)



“うっかり八兵衛”の高橋元太郎さんが講演
笑って健康いきいき講演会
3月15日/文化センター (中田)

話題を
写真で!

まちと
ひと

話題を写真で紹介!

施設の催し

▶歴史民俗資料館 (中田7-1 / ☎@2310)

- 【利用案内】
- 開館時間 午前9時~午後4時
 - 休館日 毎週月曜日 (4月28日(月)は開館)
 - 入館料 無料
- 【催し案内】
- ◇テーマ展 「むかしの暮らしと道具」
- 会期 4月13日(日)まで



昭和30年代ごろの居間のイメージ再現コーナー

◇テーマ展

- 「風景を描く」
- 会期 4月25日(金)から



斎藤正夫「城跡」

◇常設展 「白河の歴史と文化」

<お知らせ>
展示替えのため、4月15日(火)から24日(水)まで常設展のみ開催します。

▶白河集古苑 (郭内1-73 / ☎@5050)

- 【利用案内】
- 開館時間 午前9時~午後4時

- 休館日 毎週月曜日 (4月28日(月)は開館)
- 入館料 大人320円 (250円) / 小中高生100円 (80円)
※ ()は20人以上の団体料金
※毎週土曜日は小中高生無料

【催し案内】

◇結城家古文書館 「重要文化財 白河結城家文書と中世の美術」

ミニテーマ展「江戸時代の結城家-結城家のその後-」開催中

◇阿部家名品館 「企画展 桜・さくら」

- 会期 5月11日(日)まで



今井珠泉「蘭 (南湖公園)」

▶総合運動公園 (北中川原30 / ☎@8971)

《スポーツ教室》
受講料を添えて、中央体育館 (北中川原) にお申し込みください。電話での受け付けはできません。

◇初・中級者テニス教室 1

- 日時 4月26日(土)、5月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金) 計5回 / 午後7時~9時※4月26日は午前10時から正午まで

●場所 しらさかの森スポーツ公園テニスコート (白坂)

●対象 一般男女 (高校生以上) 20人 ※先着順

●参加料 高校生~64歳2,250円、65歳以上1,400円

●申込期間 4月14日(月)~21日(月)

◇エクササイズ教室

- 日時 5月7日・14日・21日・28日

毎週水曜日 計4回/午後6時30分~8時

●場所 サンフレッシュ白河 (久田野)

●対象 一般女性 20人 ※先着順

●参加料 高校生~64歳2,750円、65歳以上1,900円

●申込期間 4月23日(水)~30日(水)

◇ミニバスケットボール教室

- 日時 5月14日・21日・28日、6月4日・11日 毎週水曜日 計5回 / 午後4時30分~6時30分

●場所 国体記念体育館 (北中川原)

●対象 小学生 30人 ※先着順

●参加料 1,200円

●申込期間 5月1日(木)~8日(木)

◇グラウンドゴルフ教室

- 日時 5月14日(水)・16日(金) 計2回 / 午前9時~正午

●場所 ▷座学 中央体育館 ▷実技

高山コミュニティセンターグランド (高山)

●対象 一般男女 (高校生以上) 15人 ※先着順

●参加料 高校生~64歳3,050円、65歳以上2,200円

●申込期間 5月1日(水)~8日(水)

☎NPO法人白河市体育協会事務局 ☎@8655

▶白河辰辰見閣 (中田65 桑蔵 / ☎@9395)

【利用案内】

●開館時間 午前9時~午後5時

●休館日 毎週月曜日 (祝日の場合は翌日)

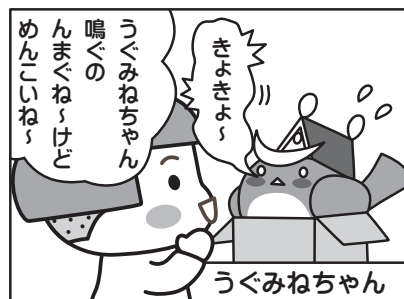
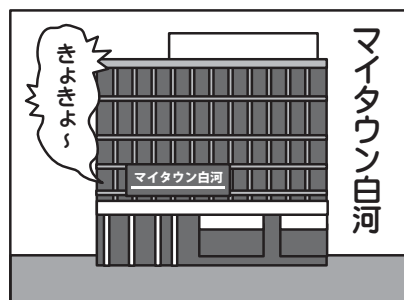
◆入館料 大人200円 (150円) / 小中高生100円 (70円)
※ ()は15人以上の団体料金

【催し案内】

◇常設展 「辰辰白河口の戦い展」

ほんこのころろ

作 本町かすこ
うぐみねちゃん



「うぐみね」ちゃんはマイタウン白河に居っから会いに行ってみらっし

ちょっといいはなし

優秀な成績を収めた小・中学生を表彰



▲表彰状授与の様子（写真は白二小）

体育競技や文化・音楽活動において優秀な成績を収めた小・中学生の児童・生徒76人と1校が、平成25年度体育・文化成績優秀者として表彰されました。

今年は、大雪の影響で表彰式が中止となり、各学校で受賞者に、賞状とメダルが手渡されました。

善意の窓

市内小・中学校の給食に「清見オレンジ」

竹田地区労働センター（大分県竹田市）から、市内の小・中学校に給食食材として清見オレンジが寄贈されました。

この支援は、同センターが「福島子どもたちにみかんを送ろう」と街頭募金を行い、オレンジ農家の協力を得て行われているもので、今年で3回目となります。



▲3月11日に市内の小・中学校で提供されました（写真は釜子小）

輝きの記録



福島県サッカー協会 福島県トレセンU-14フランス遠征
(3月21日～30日/フランス・ポルドー、パリ)

穂積幸希さん（表郷中2年）



■イベント Report



白河小峰城さくらまつり

- 日にち 4月19日(土)・20日(日)
 - 会場 小峰城（城山公園）
 - 内容
 - ▷19日・20日 地場産品販売・PR、白河地方物産展
 - ▷20日のみ 火縄銃鉄砲隊甲冑武者行列および姫行列、火縄銃演舞、市内高校茶道部による野点など
- ※甲冑行列の参加者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。
☎(財)白河観光物産協会 ☎0241147

今月のありがとう

ラッピング車両で白河をPR!!



観光バスやトラックに本市の観光名所や特産品を描いた「ラッピング広告車両」が11月から3月末まで、首都圏を運行しました。

この運行は、(株)桜交通、小田川運輸(有)、(株)片桐運輸、(有)渡辺運送に協力していただいたもので、バス1台、トラック3台の広告車両により、多くの方に本市の魅力を発信することができました。

■話題 Report

都市計画道路の愛称が決定

「白河駅白坂線」および「一番町大工町線」の愛称を募集し、ご応募いただいた115件の中から、選考委員会の審査により、最優秀賞1点、優秀賞2点がそれぞれ選ばれました。ご応募ありがとうございました。



▲3月23日、受賞者に表彰状が手渡されました

市では、最優秀賞を愛称として決定し、都市計画道路が身近に親しまれるよう、通りに標識を設置するほか、観光パンフレットなどに表示していきます。

【白河駅白坂線】

正面に三重櫓を眺望でき、また、市民に親しみのある言葉「小峰」を用いている理由から選ばれました。

- ▷最優秀賞「小峰通り」 滝浪和江さん
- ▷優秀賞「こみね駅前通り」 佐川豊子さん
- ▷優秀賞「駅前大通り」 荒井忠秋さん



【一番町大工町線】

金屋町・愛宕町・大工町内には6つの寺院やハリストス正教会など宗教施設が多く、また、それらの門と並んだ商店・家並みを表現している理由から選ばれました。

- ▷最優秀賞「門前通り」 田村まゆみさん
- ▷優秀賞「てらまち通り」 平原正一さん
- ▷優秀賞「白河レトロ通り」 下村徳哉さん



☎本庁舎都市計画課 ☎0241111 内2282



学校紹介

○住所 久田野豆柄久保2
○電話 ☎23511

白河市立大沼幼稚園

園長 辺見みどり

めざす幼児像「心身共に健康な子ども」

◎げんきな子 ◎がんばる子 ◎かながえる子

今年に入り、園児は様々な行事を楽しんでいます。

- 1月「郵便屋さんごっこ」
特に年長組は、文字や数字に興味を持ち、とても良い経験になりました。
- 2月「なわとび大会」
年齢ごとに目標があり、年長組は全員合格しました。日ごろの練習の成果が実りました。
- 3月「お茶会」
お茶の先生をお迎えし、今年で3年目となるお茶会を開催しました。今年度は年長組が、年少組や年中組の園児にお茶を配りました。

また、昨年9月から「絵本読み聞かせボランティア」が発足しました。お母さん方の優しく心地良い声の読み聞かせに、各クラスの子どもたちは楽しく参加しています。子どもたちは、お話、絵本、紙芝居等が大好きです。

大雪に見舞われた2月の除雪では、保護者、地元自治会、消防団の皆さんのご協力により、子どもたちが安全に登降園することができました。地域の結束の強さ、チームワークの良さに感激しました。本当にありがとうございました。



▲読み聞かせの様子

今月号は
「陸上競技教室」
のお話です！
さよういっ
ホット情報
熱!!
■教育関係のホットな情報を皆さんへ

小・中学生のための陸上競技教室

カタールフレンド基金プロジェクトによる市総合運動公園陸上競技場（北中川原）の改修工事が終了し、リニューアルオープン記念として、福島大学陸上競技部の川本和久監督を講師に招いた陸上競技教室を開催します。

- 日時 4月13日(日)／午後1時～3時
- 会場 しらかわカタルスポーツパーク陸上競技場（市総合運動公園陸上競技場）
- 対象者 西白河郡内の小学5・6年生および中学生
- 講師 福島大学陸上競技部 川本和久監督
- 受講料 100円
- 定員 200人程度 ※要申込
- 申込方法 申込書に受講料を添えて、事前に本庁舎生涯学習スポーツ課にお申し込みください。

※雨天時は国体記念体育館で開催します。上履き用運動シューズをご持参ください。

●申し込み・問い合わせ先
本庁舎生涯学習スポーツ課 ☎21111 内2386

《川本和久氏プロフィール》

1957年生まれ、佐賀県伊万里市出身。福島大学人間発達文化学類教授。福島大学陸上競技部監督。東邦銀行陸上競技部監督。日本陸上競技連盟強化委員会女子短距離部長。これまでに数多くの日本記録保持者とオリンピック出場選手を育てあげている、陸上競技指導の第一人者。



トピック

市総合運動公園は、「しらかわカタルスポーツパーク（通称）」として、リニューアルオープンします。



※カタールフレンド基金とは、中東のカタール国が東日本大震災で被災した東北3県の「子どもたちへの教育」、「水産業」、「健康」の3分野における復興プロジェクトを支援する基金です。



図書館の情報を!!

図書館からのお知らせ

Information

市立図書館の貸出数が100万冊を突破しました

2月19日、平成23年7月にリニューアルオープンした市立図書館の合計貸出冊数が、100万冊を突破しました。100万冊目を借りた利用者に記念品が贈られました。

創立100周年記念講演会を開催しました

2月22日、「にゃーご」「おまえうまそうだな」などで著名な絵本作家の宮西達也さんを迎え、「ニャーゴのやさしさ、ティラノのおもいやり」と題して講演会を開催し、130人が参加しました。

講演では、クイズ、人形劇などを交えた10作品以上の絵本の読み聞かせが行われ、会場は、子どもたちの歓声で終始盛り上がりました。宮西さんは、子どもたちに向けて「優しさと思いやりに満ちた心豊かな人間になってください」という言葉で講演を結びました。

ゴールデンウィーク中の開館・休館（大型連休付近）

○=開館日 休=休館日

日付	市立図書館	表郷図書館	大信図書館	東図書館
4/28(月)	休	○	休	○
4/29(祝)	○	休	○	休
4/30(水)	○	休	休	休
5/1(木)	○	○	○	○
5/2(金)	○	○	○	○
5/3(祝)	○	休	○	休
5/4(祝)	○	休	○	休
5/5(祝)	○	○	○	○
5/6(火)	○	休	○	休
5/7(水)	休	○	休	○
5/8(木)	休	○	休	○

りぶらんだより Libran



映画上映案内

映画で感性を磨く!!

市立図書館多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

大人向け 「キサラギ」

- 日時 ①4月5日(土)／午後1時30分～3時20分
②4月16日(水)／午後6時30分～8時20分

こども向け 「くるみ割り人形」(人形アニメーション)

- 日時 4月19日(土)／午後1時30分～3時10分



催し案内

本が好きになる!!

こどもたちが本を愛するように。

ちびっこおはなしのくに

- 日時 4月3日(木)・17日(木)／午前11時～11時30分
- 会場 おはなしの小屋
- 対象 0歳～3歳程度

おはなし会

- 日時 4月12日(土)・26日(土)／午前11時～11時30分
- 会場 おはなしの小屋
- 対象 3歳～小学生程度



本の展示

旬な話題に触れる!!

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

大人の本 「芽」

春の訪れとともに、いろいろな気持ちが芽生えます。さあ、動き出しましょう。楽しい、新しい発見があるかもしれません。

こどもの本 「ぼっかぼかの春がきた!～ともだちたくさんできるかな～」

卒業・入学に関する本や花の本、友達についての本など、春を感じる本を展示します。

◎市立図書館 ▶開館時間 平日10:00～20:00
土・日・祝日9:30～18:00
☎23250

▶休館日 月曜日、第1水曜日
(ただし、祝日の場合は開館し、翌日は休館)

◎表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎24784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日

Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学生対象)》
■日時 毎週土曜日/随時

◎大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎23614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日

《絵で見るお話の会》
※4月はお休みです。

◎東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00
☎241130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日

Event 《図書館であそぼう! (0歳～7歳対象)》
■日にち 毎日
※視聴覚室使用日を除く

くらしの 情報館

ホームページアドレス
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/

☎=問い合わせ先
内=内線番号

◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎②1111/Fax⑦2577

◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎③2111/Fax③2234

◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎④2111/Fax④2409

◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎④2111/Fax④3584

募集

白河まちなか逸品めぐりツアー

各店のこだわり・お勧めの逸品を歩いて巡るツアーです。

- 日時 4月26日(土)／午前10時～午後2時
- 定員 16人 ※先着順
- 参加料 700円(昼食代込み)
- 申込期限 4月24日(木)まで
- ※コースは当日発表します。
- 申し込み・問い合わせ先 白河商工会議所 ☎③3101

めぐり白河文化遺産めぐり

白河の文化遺産をめぐるスタンプリートツアーを開催します。

《スタンプリート》

- 日時 4月19日(土)～27日(日)／午前10時～午後3時
- 内容 すべてのスタンプを集めた方に賞品をプレゼント(先着100人)

《ツアー》

- 日時 4月19日(土)／午前9時～午後2時30分
- コース・定員 ▼写経・座禅体験 25人 ▼桜の名所と小峰城 50人 ※要予約
- 参加料 500円
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎まちづくり推進課 内2743

ワークショップ参加者

市民会館では、高校生を対象に舞台の音響・照明等について学ぶワークショップを開催します。

- 対象 市内在住または市内の高校に通学している高校生で保護者の承諾が得られる方

- 期間 5月17日(土)～平成27年3月(月)1・2回程度)
- 参加料 1,000円(資料代)
- 申込期限 4月30日(水)まで
- ※詳しくはお問い合わせください。
- 申し込み・問い合わせ先 市民会館 ☎③3718

地域づくり活性化支援事業補助金

市内の団体等が自発的に取り組む活動や事業の費用について、一部を助成します。

申し込みには、指定された書類の提出が必要です。詳しくはお問い合わせください。

- 申込期限 5月30日(金)まで
- 本庁舎地域支援課 内2256

案内

国保高齢受給者の窓口負担割合

国民健康保険加入者で次に該当する方は、医療費の窓口負担が2割となります。対象

消防サイレン吹鳴

春季連合検閲のため、4月20日(日)午前7時に消防サイレンが流れます。火災と間違えのないようご注意ください。

- 本庁舎生活環境課 内2166

市の公共料金が変わります

4月1日からの消費税率引き上げに伴い、市の公共料金が変更となります。

《変更となる主な公共料金の例》

- 水道料金
- 下水道料金
- 公民館、体育館、野球場などの施設使用料

※詳しくは担当課にお問い合わせください。

月の前月末までに「国民健康保険高齢受給者証」を郵送しますのでご確認ください。

- 対象者 4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方(誕生日が昭和19年4月2日以降の方)

- 対象月 70歳の誕生月の翌月(ただし、各月1日が誕生日の方はその月)から

- ※一定以上の所得がある方はこれまでどおり3割負担です。
- 本庁舎国保年金課 内2173

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年4月14日(月)から平成26年4月20日(日)まで

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年4月14日(月)から平成26年4月20日(日)まで

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年4月14日(月)から平成26年4月20日(日)まで

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年4月14日(月)から平成26年4月20日(日)まで

翠楽苑 市民入園無料券



本券一枚でお一人様限り

有効期間

平成26年4月14日(月)から平成26年4月20日(日)まで

白河斎場使用料の減免

市外の社会福祉施設に入所するため住所を移した方で、入所中に亡くなり、白河斎場を使用する場合、4月1日から減免申請をすることで、市民と同様に使用料が無料となります。詳しくはお問い合わせください。

- 本庁舎生活環境課 内2164

国民年金保険料

4月から平成27年3月までの国民年金保険料は、月額1万5,250円です。日本年金機構から送られる納付書により、金融機関・郵便局・コンビニエンスストアで納付するか、事前申込による口座振替で納付してください。

保険料が未納の場合、将来の年金額が少なくなるだけでなく、障がい年金・遺族年金などが受け取れない場合があります。毎月の納期限(翌月末日)までに忘れずに納付しましょう。

納付が困難な場合は、免除

循環型社会の実現に向けて

《3Rの推進》

家庭や職場など、様々な場面で身近に実践できる3R活動(リデュース=減量、リユース=再利用、リサイクル=再資源化)を推進しています。皆さんのご協力をお願いします。

《3S広場(Shirakawa Second Shop)》

限りある資源の節約、不用品再生利用のため、3S広場をご利用ください。3S広場では一般家庭にある再利用可能な不用品情報を生活環境課に登録することで、希望する家庭に情報を提供します。

■注意事項

- ▷登録料、紹介料は無料です(登録期間は3か月)。
- ▷現品は、市で預かることができません。当事者同士で確認、交渉してください。
- ▷取り引きに係る交渉や、品物についてのトラブルは、当事者間での解決をお願いします。
- ▷市内在住の方であれば登録できます。なお、営利を目的とする場合は登録できません。
- 本庁舎生活環境課 内2165/各庁舎地域振興課 表郷☎②2113 大信☎④3974 東☎④2113 974 東☎④2113

犬の登録と狂犬病予防注射

生後91日以上の子犬は、生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種が法律で定められています。必ず登録し、予防注射を受けてください。

なお、登録が済んでいる飼い主の方には、事前に「狂犬病予防注射申請書」を送付します。裏面が問診票になりますので、注射を受ける際

・納付猶予制度(学生は学生納付特例制度)がありますのでご相談ください。

- 本庁舎国保年金課 内2174/白河年金事務所 ☎⑦4161

に忘れずに持参してください。

- 実施日 ▼白河地域 4月19日(土)～24日(木) ▼表郷地域 5月13日(火)～14日(水) ▼大信地域 5月20日(火)～21日(水) ▼東地域 5月15日(木)～16日(金) ※会場ごとの時間などは、回覧文書または市ホームページでご確認ください。
- 費用 3,200円(注射料2,650円・注射済票550円)
- ※犬の登録を行う場合は、登録料3,000円が別途必要です。
- 本庁舎生活環境課 内2165/各庁舎地域振興課 表郷☎②2113 大信☎④3974 東☎④2113

《入園料》
無料

※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)

【開園時間】
午前9時～午後4時30分

☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

《入園料》
無料

※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)

【開園時間】
午前9時～午後4時30分

☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

《入園料》
無料

※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)

【開園時間】
午前9時～午後4時30分

☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

《入園料》
無料

※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)

【開園時間】
午前9時～午後4時30分

☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

《入園料》
無料

※呈茶を希望される方は入園時にお申し込みください。(呈茶料：540円)

【開園時間】
午前9時～午後4時30分

☎翠楽苑 ☎236888
(助白河観光物産協会)

案内

住宅用太陽光発電補助金

再生可能エネルギーである太陽光発電の普及を図るため、設置費用の一部を補助します。

- 補助金額 システムの出力1kw当たり2万円(上限8万円)
- 申請方法 太陽光発電システム導入促進事業補助金交付申請書に必要書類を添付し提出してください。
- ※ 予算(140件程度)がなくなり次第終了します。
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎商工課 内2249

電気自動車急速充電器設置補助金

一般の方が利用可能な電気自動車急速充電器を設置する事業者等を対象に、設置費用の一部を補助します。

- 補助金額 設置費用から、国等の補助額を除いた額の2分の1以内(上限100万円)
- ※ 予算(2件程度)がなくなり次第終了します。
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎商工課 内2249

権太倉山山開きの中止

4月29日(祝)に開催を予定していた権太倉山の山開きは、コース内で落石などの恐れがあるため、開催を中止します。

☎大信庁舎事業課 ☎3973

地域振興共通商品券

「小峰城復興白河藩券」

小峰城の復元、風評の払しょくおよび地域経済の活性化を図るため、プレミアム付き商品券を発行します。なお、還元金が出た場合は、一部を小峰城復元基金に寄付します。

- 販売日 4月23日(水)から(平日のみ)
- 販売所 白河商工会議所、表郷・大信・ひがし商工会
- 販売価格 1セット1万円(500円券が22枚、額面価格1万1,000円) ※1人5セットまで

春の全国交通安全運動

4月6日(日)～15日(火)

《運動のスローガン》
事故のない 明るい未来は 君の手で

《運動の基本》
子どもと高齢者の交通事故防止

《運動の重点》
①自転車の安全利用の推進
②すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶

☎本庁舎生活環境課 内2162

住まいの復興給付金制度

東日本大震災により被害を受けた住宅の所有者が、消費税率引き上げ後に、居住する住宅の建築・購入・補修などを行った場合、申請することで、給付を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

- 対象 被災の認定を受けている方
- 受付時間 午前9時～午後5時
- ☎ 住まいの復興給付金事務局 0570-2001246

まちかど伝言板

中心市街地活性化事業 ミニコンサート

《オペラ 久保田東穂》

- 日時 4月20日(日)／午後4時～5時
- 会場 えきかふえSHIRAKAWA(郭内)
- 入場料 無料
- ☎ 福島県ミニコンサート実行委員会 遠藤 ☎090-1149617610



白河市長 鈴木 和夫

『日本初の専用高速線』

JRバス関東白河支店が、JR東日本総合研修センター近くに移転した。棚倉町にあった営業所もここに統合された。以前の事務所は、新市民会館予定地にあり、快く提供して頂いた。今後白河支店を拠点に、白棚線・市内循環バス・長距離バスを運行する。市もJRとの連携を強め、市民生活を守っていききたい。

白棚線は長い歴史を持つ。もともと鉄道が走っていた敷地を舗装しバスに転換した。「国鉄自動車専用道白棚高速線」として開業したのは昭和32年4月。レールが撤去された13年後のこと。1月に着手し3か月余りで一挙に整備した。地元は鉄道復活を望んでいたが、国鉄は採算性は難しいと慎重。むしろローカル線の将来を見越し、バスへの切り替えを計画。白棚線はその先駆けとなった。住民も「汽車の走らない鉄道」より、実現しやすい「レールのない鉄道」を受け入れた。

白河・南湖・金山・棚倉24kmを40分で結ぶ。旧鉄道より15分短縮。より速く時間は正確。祭りや観光などの臨時輸送にも対応できる。また白棚線で名神や東名高速を走るメーカー試作バスの試験運転も行われた。昭和44年東名高速バスが開業するまで、白棚線が唯一の「高速」路線だった。もとより、今の高速道とは比べようもないが、国道でも砂利道があたり前の時代に、日本初の専用自動車道が走ったこ

とは、交通史上さぞと輝いている。

日本の近代化は鉄道の歴史でもあった。特に明治・大正における最大の公共事業は鉄道敷設。各地域の悲願で、今の新幹線や高速道路と同じように全国の請願競争となった。明治30年代には、常磐線と東北本線を水戸・棚倉・白河で結ぶという「白水線」構想があった。具体的になつたのが白河棚倉線。明治の末、中間の金山村にあった金鉱山や炭坑経営者、沿線有力者が精力的に動いた。幹線でないことから、私営の「軽便鉄道」だった。

大正2年6月に免許があり、翌3年6月、白河で白棚鉄道株式会社の設立総会が開かれた。ちょうど百年前のこと。東京・福島の実業家を中心に、地元有志らで株の35%を有したが、65%は沿線の1口株主。1株を数人で負担するなど庶民が貴重なお金を出した。用地も集落がまとまって地主と交渉、買い上げ、会社に寄附したとのこと。国からレールや機関車の払い下げを受け、大正5年10月営業開始。当時は第1次大戦の特需で好景気。会社も順調で5年後には、客数・貨物も倍増した。ところが終戦で一転して不景気。炭坑の力も衰え、これに代わる物産もない。大正末には、鉄道に並走し乗合バスが進出し客を奪う。昭和9年には水郡線が開通し物流が変わる。昭和9年には水郡線が開通し悪化の一途。挽回の見通しが立たず、国に買い上げるよう請願。昭和16年国有化され、同19年には軍需資材に供するためレールが外された。大正から昭和へ、白棚鉄道は一定の役割を果たしたが、企業として存続するには市場が小さかった。しかし、国有化で廃線を免れたのは幸いだった。

「田舎のバスはオンボロ車でこぼ道ガタゴト走る」と歌われた頃、高速バスがデビューした。希望と成長のシンボルだった。平らできれいな道を、颯爽と風を切り、水田・緑野の中をいく。木立や標柱が近づいては後方に流れ、車内からの眺めも良好。子供心にワクワクした。専用だから、人・自転車は通れない。分かつてはいるが走ってみたい。誰かが、自転車でも南湖まで行ってみたいかと言う。互いに顔を見合わせ、うなずく。恐る恐るバスが来ないか前後を伺う。来ないのを確認し、猛然とペダルを踏む。砂利道とは異次元のスピードと滑らかさにウキウキ。「バスだ」の声に素早く斜面に愛車を倒し、頭を伏せる。ドキドキの思い出がなつかしい。

高校の頃は白棚線の全盛期。今では信じられないが、朝は通勤通学であふれかえっていた。急行バスもあった。私らの停車場はごく小さく、急行は止まらない。止まるはずのバスも「満杯です。次のにして下さい」と通過。なんと次のにもふられる。やっと乗ったものの時間が気になる。息をきらして学校へ着くと、すでに授業は始まっていた。「バスが遅れました」と頭を下げると、先生はじろりとにらむ。遠く矢祭・塙から通う生徒が涼しい顔で席についている。汗がタラリ…。

40年代半ばには、年間250万人もの利用者がいた。その後車社会になり、一般道も整備され客数は減少した。路線も289号の拡幅改良とともに、専用部が少なくなつた。だが、時が移り人が変わっても、白棚線は80年にわたり鉄道・バスとして継承されてきた。地域の宝を守り支えてこられた先人の努力に、心から敬意と感謝を申し上げたい。

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。

リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。



No.24 The company in Shirakawa

(株)ニッタ冷熱工業 白河工場

住所：東蕪内字駒橋4-1
事業内容：熱交換器の設計・製造、パイプ加工、冷凍サイクル組み立て、板金加工

冷・熱両極端の技術を駆使し 熱交換器の可能性を追求する



- ① コンビニエンスストアで使用されているドリンク棚のユニットクーラー。
- ② 工場外観。現在、敷地内に新たな作業場を増設中です。
- ③ 社員の皆さん。若い方が多く、常にチャレンジすることを心掛けています。
- ④ 工場内は、様々な機械が並んでいます。
- ⑤ 溶接作業の様子。工場内のちりや水分等に細心の注意を払っています。
- ⑥ 「蓄積したノウハウを基に、新しい技術に挑戦していきたい」と話す曾根さん。

「私たちの会社は、コンビニエンスストアで使用されているドリンク棚のクーラーや業務用のエコキュート、冷蔵車の庫内冷蔵、食品工場用の急速冷凍などに使用される熱交換器を製造しています」と話す工場長補佐・営業の曾根健さん。

ニッタ冷熱工業は、グループ会社である(株)岩崎工業(群馬県伊勢崎市)とともに熱交換器を製造する会社として、平成21年に工場を稼働しました。

主に業務用の熱交換器を、顧客の要望に合わせ設計から納品まで一貫生産しています。トラブルが発生しても納期内の納入を心掛けていて、震災の際も遅れることなく納め、取引先を驚かせました。顧客との信頼関係を第一に考え、仕事に対する責任感を強く持っています。

敷地面積は、16,233㎡。社員は38人。社員の技術向上を図るため、一人ひとり丁寧に指導しているほか、外部団体で開催する講座に参加させるなど、社員教育に力を注いでいます。

「使用する方に配慮した、エコにつながる製品や手入れしやすい製品の開発、そしてあらゆる業種の冷・熱管理にチャレンジしていきたいです。そして、社員の幸せを考えながら、息の長い事業経営を行い地域貢献できる会社を目指します」と曾根さんはさわやかな笑顔で話してくれました。

白河市民への愛がいっぱい

2月15日から3月13日までの義援金・寄附金の提供者をご紹介します。義援金・寄附金は、被災者の支援と本市の復興のため、有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

3月14日以降の義援金・寄附金は、広報白河お知らせ版(4月15日号)でお伝えします。

- 白河第二中学校昭和44年度卒業生 様
- カワチ薬品白河店前かどの市場 様

《仮設住宅等支援者をご紹介します》
(2月22日～3月21日)

- 日本カイロプラクターズ協会 様
- 天理教 北多摩西部支部 様

Introduction of the cover 今月号の表紙

今月号の表紙は、ソメイヨシノが咲き誇る南湖公園と、ふくしまDCキャンペーンの県南地域統一キャッチフレーズ「迷わず、しらかわ。」の紹介です。

有名な観光キャッチフレーズには、京都府の「さあ、京都へ行こう」、会津若松市の「極上の会津」などがあり、今回のキャッチフレーズは「しらかわ」というブランドを定着させるための1つの手段です。これからは「迷わず、しらかわ。」を合言葉に、キャンペーンの風に乗って地域の魅力をより強く発信していきます。

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>